



校章の由来

六角形の星と宮城県の宮で構成されている。

星は水産の水を表現したもので、全地域にはばたく水産健児の意気を示したもので、大正初期に制定されたものである。

世界にひびく 水産の
誉れを挙げん 我等なり
暖流遙か 南より
盛り上り来る 八百潮の
高鳴ることく 讃えなん
おお 気仙沼向洋高

望めば遠し 太平洋
金波は踊る 海の幸
科学の力 傾けて
宝庫開かん 使命こそ
我等が担う 誇なる
おお 気仙沼向洋高

鼎が浦に 生いたちて
建学ここに 幾星霜
久遠の歴史 固めつつ
海の文化の 象徴と
湾頭高く 輝ける
おお 気仙沼向洋高

校歌

校訓

向洋三心
尚志
創造
力行



こうよう水族館

鰐 魾 鰻 鯉 鱈 鮪 鰺 鯛 鱈 鮭 鮫 鱈 鱈 鱈 鰻 鰻 鰻

鯧 鰯 鮓 鮓 鯧 鯧 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓

鮭 鰯 鱈 鱈 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓

鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓

鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓

【青春は密】



PTA 会長 吉越 稔

本年度PTA会長を務めさせて頂いております、吉越稔と申します。微力ではございますが、会員皆様のご協力頂きながら、1年間務めさせて頂きますのでどうぞよろしくお願いいたします。

さて、ついにこの夏の甲子園大会で仙台育英高校が初優勝し、深紅の大優勝旗が白河の関を超え東北にやって来ました。終息の見えないコロナ禍、ロシア情勢この不安定な社会情勢の中で、久々に我々東北人は嬉しいニュースで盛り上がりました。その表彰式の監督のインタビューで【青春は密】という言葉が深く心に残っております。

今の在校生の皆さんは幼少期に東日本大震災を経験し、近年ではコロナ禍の影響で私達の時代では経験したことのないような、大変な学校生活を日々過ごしていると思います。その中でも私は、学校生活は【密】で過ごして頂きたいと思います。高校の3年間は非常に大事な時間で、皆さんが勉学や部活動などに取り組み、新しい友達との語りを通して、自分が将来何をしたいのか、どう生きるべきなのかなどについて考えを深め、人生の基本的な姿勢と方向を確立していくために極めて重要な意義を持っています。将来社会に出た時に、自分の人生をより豊かにするためにも、勉学、部活動、友人との時間を大事に【密】で高校生活を送って頂きたいと思います。

また、保護者の皆さんも子供達の日々の学校生活を応援して頂きながら、気仙沼向洋高校もいろいろな活動を予定していますので、積極的に参加して頂き、先生・生徒達や保護者同士との更なる交流の場にして頂ければと思います。

最後に校長先生はじめ諸先生方そして役員の皆様、ご迷惑をお掛けするとは思いますが1年間どうぞ宜しくお願いいたします。

向洋生の潜在能力



校長 高橋 英勝

私が向洋高校に赴任して1年半が経過しました。気持ちよく挨拶してくれる生徒と、多忙な中で一生懸命生徒に向き合う先生方は昨年から変わらず、今年も楽しく仕事させて頂いております。この学校で過ごして今感じているのは、昨年述べた素晴らしい環境以上に、一人一人の生徒が持っている力の大きさです。

潜在能力が発揮される場としてまず挙げられるのが、さまざまなコンテストになります。毎年全国大会に出場しているハイテク部の活躍は言うまでもなく、それに加えてこれまではなかったコンテストでの入賞が続いております。

2年連続全国出場の研究発表に加えて、今年は意見体験発表でも、初めて東北大会を勝ち抜きました。また水産加工品品評会で「サメの照り焼き」で入賞、その研究をテーマにした「マイプロジェクトアワード」で県最優秀賞を獲得。授業で製作した作品で、「プロダクトデザインコンテスト」で入賞など、これまでは考えもしなかった新しい分野でも入賞を果たしました。この成果は、軽い気持ちで参加を決めても、しっかりとした準備をすることによって、入賞という高みに到達できる力を持っているということに他なりません。

また、地域と連携した活動も、生徒が力を発揮する場となります。すでに報道されている「KSC(向洋語り部クラブ)」の活動はもちろん、幼稚園児と一緒に海洋ゴミを採集したり、小学校の給食に本校独自の「サメ料理」を提供したり、小学生対象の「ものづくり体験」イベントの参加など、多くの実践が行われています。実際に子どもたちに何かを教える経験によって、生徒たちは新しい気づきを得て、自分が経験してこなかったことに積極的に挑戦しようとする姿勢が生まれます。同時にこどもたちの喜ぶ姿を見て大きな自信も感じられるようです。

そして、もうひとつ部活動でも今年は大きく変わりつつあります。ひとつの要因は、ほぼ全ての運動部に専門の指導者が配置でき、柔道・相撲・ラグビー・バドミントン・卓球など、顧問が体を張って生徒と汗を流す活動が多くなりました。各部の活動場所の雰囲気もほどよい緊張感が保たれ、大会でも各上の相手に接戦に持ち込める試合が増えたと感じています。加えて、別な部活動への一時的な助っ人参加などが増えて、人数不足が解消され大会出場ができたケースも見られます。柔道部やバスケット部の地区大会優勝や、相撲部の県新人第3位に代表されるように、徐々に結果につながってきており、非常にうれしくまた頼もしく感じております。

このように、向洋高校には力を伸ばせる環境はもちろん、力を発揮する場をたくさん準備しております。今はまだ思ったような成果につながっていない生徒諸君にも、見えない能力を発見できる機会が必ずあると信じています。ぜひ、生徒の皆さんには新しい活動に積極的に挑戦し、高い潜在能力を十分に発揮してほしいと心から願っております。

会長に吉越稔さんを選任

2022年度PTA役員紹介

※敬称略()内支部名等

会長 吉越 稔(条南)

副会長 久保 恵美子(気仙沼)

同 小野寺 真知子(唐桑)

同 工藤 恵李(鹿折)

同 竹内 正基(教頭)

顧問 村上 真人(鹿折)

同 高橋 英勝(校長)

幹事 佐藤 忍(気仙沼)

同 川原 絵利子(気仙沼)

同 三浦 博英(階上)

同 村上 一洋(鹿折)

同 齊藤 雅美(面瀬)

同 小野寺 富士子(面瀬)

同 小出 聡(松岩)

同 菅原 美保(松岩)

監事 小野寺 寿記(大島)

同 小野寺 浩子(大島)

会計 木村 逸子(本吉)

同 三浦 玲子(本吉)

同 熊谷 たつえ

(副参事兼事務室長)

唐桑支部長 軍司 美和

大島支部長 島山 のり江

鹿折支部長 小野寺 佳奈

気仙沼支部長 久保 恵美子

新月支部長 小野寺 典子

条南支部長 新田 英朗

松岩支部長 軍司 三希

面瀬支部長 藤田 征枝

階上支部長 齊藤 絵理佳

本吉支部長 熊谷 茂門

南三陸支部長 阿部 純子

三学年委員長 吉田 明昇

委員 米倉 美恵子

委員 高橋 里美

二学年委員長 昆野 綾

委員 吉田 歩

委員 金野 舞

一学年委員長 阿部 佳奈恵

委員 小野寺 大輔

委員 新田 英朗

事務局長 竹内 正基

事務局員 小松 英夫

同 小野寺 隆平

同 吉田 愛美

同 佐藤 誠也

同 熊谷 猛

同 長田 梨菜

専門部紹介

健全育成委員会



委員長

工藤 恵李

本年度、健全育成委員長を務めさせていただきますことになりました工藤です。

活動内容は親子奉仕作業、今年もコロナの影響もあり中止となりましたが、今年度は親子での作業ではなく、先生方、役員、参加できる会員で、学

進路対策委員会



委員長

小野寺 真知子

本部では二年目の活動になりました、進路対策委員会の委員長の小野寺真知子です。

進路対策委員会は、毎年開催されている「進路指導研修会」の日程や内容

調査広報委員会



委員長

久保 恵美子

調査広報委員会では広報誌作成が主な活動となっております。コロナ禍で行動制限や感染拡大防止により学校行事等が縮小・中止になる事が増えております。保護者が学校へ足を運ぶ機会も減ってきている昨今、「向洋つてど

校美化運動として十月十六日に校内清掃を行いました。その他に夜間パトロール、向洋祭PTAブースの設営、向洋祭の際にはPTA、生徒活動写真を掲示、クラス動画上映など懐かしい物を掲示するスペースを設営します。当日の朝登校してくる生徒への挨拶運動などです。

高校の役員は初めてでまだ不慣れではありますが、子供達が安全に楽しく充実した学校生活が送れるように活動してまいりたいと思います。一年間、宜しく願います。

を決め、開催当日のお手伝い含めての活動が主な内容です。

今年度の進路指導研修会は、十二月に開催を予定しております。内容は卒業生からの講話と、本校進路指導部長の桑島先生からの向洋高校生の進路傾向等をお話していただいたり、と、盛りだくさんの内容になっております。是非皆様の参加を、心よりお待ちしております。

んな学校？うちの子、学校で何やってんだい？」などなど、気になる点が多々あるかと思えます。学校の様子を広報誌という型で可視化し、今のお子さん達の様子や向洋高校の様子が分かる足掛かりとなればと思っております。また、この広報誌をずっと手元に残しておきたい。何度も読み直したくなるような広報誌をコンセプトに作成してまいりました。皆さんの高校の思い出の一つになっていただけたら幸いです。

令和4年度教職員紹介

令和4年4月23日(土)午前中、PTA総会が開催されました。当日は、ご多用中にもかかわらず、PTA会員の皆様にご参加頂きまして、誠にありがとうございます。

総会資料において、本校の職員紹介をさせていただいておりました。今回は顔写真と氏名のみを掲載させていただきます。

今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



高橋 英勝



竹内 正基



熊谷 たつえ



昆 洋一



小野寺 俊成



大野 文也



伊比 卓夫



小野寺 三男



小松 英夫



渡部 龍美



武田 修司



佐藤 三奈子



畠山 さおり



増田 雄次郎



油谷 弘毅



及川 滋



菅原 綾子



桑島 昭樹



岩村 圭祐



笹原 健



袖野 亜樹



廣木 裕



吉田 愛美



西田 有希



中野渡 純也



菅原 健太郎



藤田 ゆき乃



齋藤 謙太



畠山 拓也



青木 孝輔



穴戸 陽香



千葉 久斗



大岡 晋



桃井 祥真



菅野 雅人



小野寺 幸世



高橋 春義



小野寺 隆平



佐藤 誠也



熊谷 猛



小林 渉



佐藤 隆平



渡邊 百佳



長田 梨菜



穴木 直茂



齋藤 瑞月



佐野 有紀



小松 正和



菊田 佳代



加藤 奈絵



伊東 愛



齋藤 司



阿部 哲



熊谷 文雄



柳川 正博



鎌田 浩



小野 喜男



和泉 幸子



佐々城 瑞美



菅野 明子



齋藤 宏大



大林 幸一郎



Jordon Thorwaid Sherstad

部活動紹介 (運動部)、(文化部)

テニス部



機械技術科 2年 小山 遼人

テニス部は部員11人で日々活動しています。試合で見つかった課題から自分たちで毎日のメニューを考え、1人1人目標を持ち、克服できるように頑張っています。仲間と話し合い、技術を向上させながら楽しく活動しています。

ラグビー部



機械技術科 2年 渡邊 流羽

ラグビー部は、現在部員1名で頑張っています。ONE TEAMと言っても過言ではないでしょう。練習はキックやパス・タックルの基本練習ですが、週末は他校との合同練習をしながら大会に出場します。目標は他校の選手とコミュニケーションをとりチームを明るくしたいです。コロナ禍でもラグビーは楽しく出来ます。皆様のストレスを解消できるような試合をします。応援よろしくお祈いします。

硬式野球部



情報海洋科 2年 近藤 伍哉

私たち硬式野球部は、部員14名と少ない人数ですが、甲子園出場を目標に日々の練習に取り組んでいます。チームワークと一人一人の元気の良さは、県内で一番だと思っています。これからも皆さんに応援していただけるように、全員で頑張りたいと思います。

男子バレーボール部



産業経済科 2年 阿部 蓮

男子バレーボール部は総勢14名で活動を行っています。高校からバレーを始めた部員もいますが、先生から助言をいただいたり、互いに教えあったり、練習に工夫をしながらチームを作っています。練習ができる環境に感謝し、公式戦1回戦突破を目標にがんばっています。

バドミントン部



産業経済科 2年 熊谷 洋志

私たちバドミントン部は2年生17名、1年生19名の総勢36名で活動しています。コロナで活動の制限はされていますが、全員が目標を持ち、大会で1つでも多く勝てるように頑張っています。応援よろしくお祈いします。

卓球部



機械技術科 2年 佐々木 星成

私たち卓球部は、1、2年あわせて9名で活動しており、部員全員が毎日一生懸命練習に励んでいます。技術だけではなく、人間性の向上もひとつの目標とし、支えてくださる方々のためにも頑張りたいと思います! 応援よろしくお祈いします。

男子バスケットボール部



情報海洋科 2年 千葉 隆平

私たち男子バスケットボール部は、1年生8名、2年生6名の計14名で活動しています。練習では、1年2年関係なく意見を言い合える中で明るく活動しており、部員全員が自分の目標を持って日々頑張っています。これからもチーム一丸となって精進していきますので、今後とも応援よろしくお祈いします。

柔道部



情報海洋科 2年 鈴木 朔弥

私たち柔道部は、2年生2人、1年生2人の4人で活動しています。部員は少ないですが、各人が目標を持ち、日々練習に励んでいます。精力善用・自他共栄の精神のもと、部員全員で頑張っていきたいと思ひます。

女子バレーボール部



産業経済科 2年 高橋 七海

私たち女子バレーボール部は部員5名で活動しています。部員が少なく、できる練習が限られています。興味のある方は今からでも良いので転部お待ちしております。3年生が抜けたばかりで慣れないことが多くありますが、頑張りますので応援よろしくお祈いします!

ヨット部



産業経済科2年 小山 真門

私たちヨット部は、計4名で活動しています。先生方やOB・OGのご指導の下、県総体ベスト3を目標に日々努力しています。練習中に何でも言い合えるのがチームの良い所だと思います。これからも応援よろしくお祈りします。

相撲部



情報海洋科2年 高橋 和虎

私たち相撲部は、1・2年生各1名ずつ総勢2名で活動しています。練習は、「四股」や「てっぽう」、「すり足」など基本的な稽古を中心に集中して練習に励んでいます。また、ダンベルなどを使用して基礎体力のアップに努めています。部員が少ないので、随時部員を募集しています。是非、一緒に稽古して強くなり全国大会を目指しましょう。

女子バスケットボール部



産業経済科2年 菊田 花純

私たち女子バスケットボール部は、1年生4名と2年生5名の計9名で活動しています。先生や先輩のご指導のもと、人数が少ない中でも自分たちらしく明るく活動しています。今後もさらなる成長を遂げるべく、チーム一丸となって全力を尽くし活動していきます。

ハイテク部



機械技術科2年 佐々木 隆仁

ハイテク部は「ものづくり」の部活動です。金属の加工や溶接、ロボット、電子回路など多くの競技大会に参加しており、資格取得にも有利です。その成果から、先輩方は大手企業に就職しています。難しいイメージですが一から学べます。興味がある方の入部お待ちしております。

写真部



産業経済科2年 小野寺 日奈

写真部は、1年生5名、2年生14名、3年生19名で活動しています。学校行事の様子以外にも、気仙沼や旅先の風景などを撮影し、作品を作っています。宮城県美術館で行われる県写真展にも出展予定です。撮影や表現技法など、これからも上達できるよう頑張りたいです。

軽音楽部



産業経済科3年 高松 心

私たち軽音楽部は、3年生9名、2年生9名、1年生11名の28名で活動しています。新型コロナウイルスによる影響で、例年参加していたイベントが中止されたり、規模を縮小しての開催が多くなりましたが、各バンドで毎日練習して、技術向上を目指して頑張っています。

VFC



機械技術科2年 畠山 小夏

現在は2年生3名、1年生4名で活動しています。コロナ禍のためボランティアの依頼がほとんどありませんが、その分、校内での活動を充実させています。週1回の地域清掃では、地域の方に励ましの声をかけていただきました。これからも様々なアイデアを出し合い、仲良く活動したいと思います。

KSC



情報海洋科3年 岩石 智也

私たちKSCは、主に休日を利用して、気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館にて語り部活動をしています。昨年度は、コロナ禍で来館者も少なく、また交流活動も制限されていましたが、今年度は徐々に来館者も増え、私たちと同年代の生徒が修学旅行で来館する機会があり、全国の高校生と交流の輪が広がってきました。これからも、多くの人へ「震災の記憶」を伝え、防災・減災の大切さを伝えていきたいと思っています。

向洋 通信

No.2

全国大会での活躍

みなさん、こんにちは。「気仙沼向洋高校通信」第2号です。夏休み中を中心に多くの生徒が様々な全国大会に挑戦しました。どうぞご覧ください。

宮城県気仙沼向洋高校
〒988-0235
気仙沼市長磯牧通78番地
TEL 0226-27-2311
令和4年10月3日発行

イベント情報

10月22日(土) 向洋祭 一般公開

※一家族5名まで

産業経済科で作った「向洋さんま缶」の販売します!

産業経済科 全国水産・海洋高等学校 食品技能コンテスト

8月11日から12日にかけて、長崎大学水産学部を会場に産業経済科3年千葉紅羽さんが出場しました。当コンテストは、全国の水産・海洋系の高等学校の生徒が食品製造や流通、管理に関する知識・技術について、筆記試験及び2つの実技試験で競うものです。

今年度は、北海道から沖縄までの様々な地区から計13名出場しました。学校や家庭、更には移動中も本番に向けた勉強を行っていました。結果は惜しくも4位でしたが、これまでの成果を存分に発揮出来ました。



産業経済科 第8回全国水産・海洋高等学校 産業教育意見・体験発表大会

8月9日に神奈川県横須賀市で開催された第8回全国水産・海洋高等学校産業教育意見・体験発表大会全国大会に、産業経済科3年秋山純花さんが出場しました。秋山さんは6月に開催された同東北大会で最優秀賞を受賞し東北地区代表として出場しました。

秋山さんは「授業を通じて視野を広げることが夢の実現には大切」とスピーチし聴衆を引き付けました。惜しくも上位受賞は逃しましたが、堂々とした素晴らしい発表となりました。



ハイテク部 第60回技能五輪全国大会 旋盤職種 2次予選会

7月31日、8月1日に茨城県日立市で行われた第60回技能五輪全国大会「旋盤」職種2次予選会に機械技術科3年菅野陽太君と補助生徒として情報海洋科2年小野寺友君が参加しました。

技能五輪全国大会は、職業能力開発協会等を通じて選抜された高校生から社会人(23歳以下)までが出場することができる技能レベルの日本一を競う技能競技大会です。旋盤という工作機械を使って時間内に課題の完成を目指して作業します。大会結果は、選手の間で目標であった全国大会には出場できませんでしたが時間内に課題を完成することができました。大会に向けて万全の練習状態ではありましたが毎日努力し、苦労が大きかった分だけ、得られる達成感も大きかったと思います。



ハイテク部 第17回若年者ものづくり競技大会 フライス盤職種

7月24日から27日にかけて、愛知県のポリテクセンター中部を会場に開催されました。全国から28名の選手が集まり、本校からは宮城県職業能力開発協会から推薦を受けた情報海洋科3年菊田帝芽君が出場しました。フライス盤職種は六面体の加工精度などを競います。

練習期間が2か月という短い時間の中、競技当日は制限時間以内に課題を完成させ提出することができました。惜しくも入賞を逃してしまいましたが、毎日練習してきた成果を出し切れた大会でした。



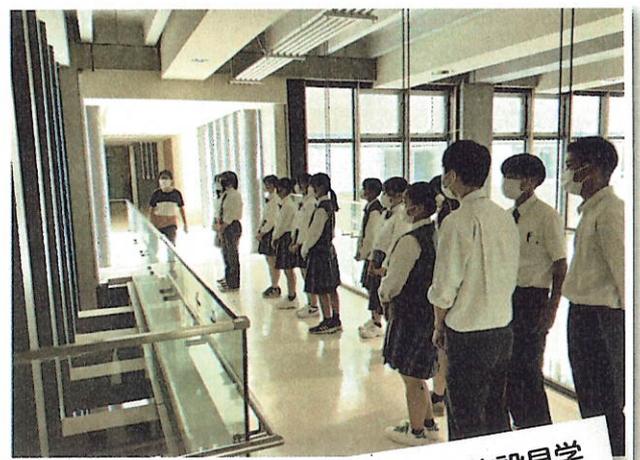
ハイテク部 第17回若年者ものづくり競技大会 メカトロニクス職種

7月27日、28日の二日間にわたり広島県立広島産業会館を会場に開催されました。メカトロニクス職種は2人1組の26チームが参加し、本校からは機械技術科3年阿部航介君、機械技術科3年高橋佑典君が出場しました。メカトロニクス競技は実際の生産現場を想定して、知識と技術とチームワークを競います。当日発表される課題に2人で協力して取り組み製品を確実に生産・検査・

搬送するプログラムを作り、想定通りに動かしていく技が求められます。惜しくも入賞を逃してしまいましたが、2人にとってより一層チームワークと課題対応力が向上した大会になりました。



学校行事



体育祭

激アツ!!

～みんなが1番 All Champion～

👉 クラスTシャツコンテスト

金賞 K2
銀賞 S1
銅賞 J1

6月23日(木):球技種目
6月24日(金):運動会種目



球技種目

ドッチボール、バドミントン、ソフトバレー
卓球、フットサル、バスケ(3on3)



運動会種目

障害物競走、借り物(人)競走、選抜リレー、
玉入れ、綱引き、大縄跳び、徒競走

総合順位
1位 S3
2位 K3
3位 J3



J1



クラス写真

J : 情報海洋科
S : 産業経済科
K : 機械技術科

S1



K1



J2



S2



K2



J3



S3



K3



船「宮城丸」

宮城県教育委員会 海洋総合実習船『宮城丸』の概要

- 【総トン数】 699トン
- 【全長】 64.90メートル
- 【深さ(型)】 6.40メートル
- 【幅(型)】 10.10メートル
- 【国際総トン数】 999トン
- 【最大速度】 15.18ノット
- 【航海速度】 12ノット
- 【船長】 日野 浩之
- 【乗組員】 23人
- 【最大搭載人員】 75人



45日間の航海実習へ



実習生代表 情報海洋科2年 小山和希さん
 マグロ延縄実習など様々な挑戦がありますが私たちが今まで培ってきた知識と仲間との協力を元に頑張ります。45日間を皆と共に生活することで、様々なハプニングが起こる事が予想されます。お互いに助け合い意見を尊重し合って乗り越えていこうと思っています。約2か月後、成長した姿をお見せいたしますので、どうか楽しみにお待ちください。それでは行ってまいります。



唐桑幼稚園の子供達手作りの旗

2年ぶりの出港式

7代目海洋総合

令和4年10月5日

去年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった出港式が、2年ぶりに情報海洋科在校生・保護者・学校関係者が見守るなか挙行されました。海洋教育の一環で唐桑幼稚園の子供達も一緒に出港の見送りをしてくれました。保護者の方の我が子を見送るうしろ姿には寂しさが滲んでいました。大きく成長し元気に帰ってくる事を待ち遠しく思いました。



「いっぱいお魚取ってきてね～」 「気を付けてね～」
かわいい声で一生懸命旗を振ってお見送り

在校生代表 情報海洋科3年 久保哉大さん

2年生の皆さん今日から新しくなった宮城丸での乗船実習が、始まります。陸とは違う環境で、不安になると思いますが、全員で気持ちを一つにすれば仲間意識が生まれ、乗り越えなければならない試練を乗り越える事が出来ると思います。45日間の乗船実習頑張ってください。無事に帰港出来る事を祈念いたしまして、壮行の言葉とします。

2022 10月7日 11:00~13:00
 気仙沼合同庁舎
地場産品直売会



産業経済科3年
 佐藤菜那さん 秋山純花さん 只野愛実さん

10月7日 地場産品直売会に産業経済科3年3名がさんま缶を販売。会場となった気仙沼合同庁舎1階ロビーは沢山の人で賑わいました。

ご購入いただいた方にお話を伺ったところ、「さんまの缶詰は、とても美味し毎年ラベルが変わるので楽しみです！なかなか手に入らないので、大切にゆっくりと味わいたいです」と缶詰を大事そうに抱えて帰られて行きました。

販売を担当した秋山純花さんは「思ったよりお客さんが来てくれて嬉しかったです。みんなで作ったさんま缶を直接販売する事で、やりがいを感じました」と話してくれました。販売予定時間前に用意した240缶が完売しました。

さんま缶240缶完売！

今年のラベルは以前あったラベルの復刻版



「高校生地産地消お弁当コンテスト 最終審査会」に出場が決定しました！！

お弁当のコンセプト

宮城県産の食材を使って、彩りとヘルシーさを追求しました。マグロのハンバーグや豆腐を使ったそばご飯や大谷産の茶豆を使用するなど、様々な食感を取り入れることで、飽きずに最後まで楽しむことができます。

最終審査会へむけて

今までの経験を生かし、自分たちが納得できるように最善を尽くします。

長尾 璃緒

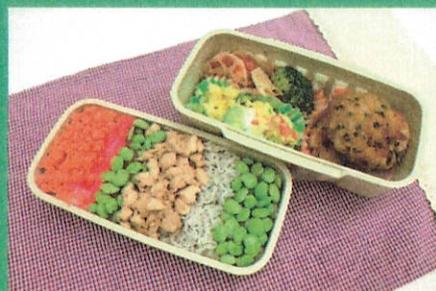
入賞できるように全力を尽くして頑張ります！！

応援よろしくお願いします。

吉田 柚希

練習してきたことを発揮できるように全力で頑張ります。

廣野 奈々



彩り抜群!!マグロのヘルシー弁当



産業経済科2年

長尾璃緒さん 吉田柚希さん 廣野奈々さん

お笑い界の 二刀流！？

向洋高校にゆかりのある「けせんぬま
ペイ！」さんにお話を伺ってきました！

Q 気仙沼の印象・住んでみていかがですか？

- A 気仙沼＝フカヒレというイメージでした。
サメの肉、カツオ、メカジキ、海の幸がとにかく美味しい。
気仙沼ホルモンは初めて食べた時は……。
「こういう食べ物なんだあ～」と思ってました。が！！
ジワジワとハマりましたね(笑) また食べたい味！
気仙沼は、東京より涼しいので過ごしやすいですね。
あと…。サイゼリアとケンタがあれば完璧！（笑）

Q コロナ禍で仕事に影響はありましたか？

- A 人を集める、人を呼ぶ仕事なので、劇場に出れなかったり、イベントが中止になるなど、影響はありました。
YouTuberに切り替えたりしましたが、編集がすごく時間がかかって大変です。

Q 料理人を経て芸人になろうと思ったきっかけは何ですか？

- A 高校の時、M-1グランプリが全盛期でお笑いが好きになって、漫才師の方を見てかっこいいと思ったんです。
よしもとに行きたいと思っていましたが、高校の家庭科で作ったミートスパゲッティが美味しく出来て！後日、母親に作ったら「美味しい」と喜んでくれて、そこから料理にハマりましたね。
どちらの道に進むか悩んでいる時に「料理の資格を取得してからでも遅くないのでは」と両親からの言葉に背中を押され 料理専門学校へ進学し、レストランで経験を経てよしもとNSC18期生となりました。

Q 気仙沼の食材を使って商品開発をしているとお聞きしましたが、具体的にはどのような商品ですか？

- A 向洋高校の生徒さんに試食してもらった、サメの肉を使ったアスリートフードです。サメの肉は、高タンパク、低脂質。サラダチキンを超えるスーパーフードを開発しています。サメの肉のイメージ(臭いとか美味しくない)を覆したい！

Q 向洋高校を訪れた際、向洋生の印象はどうでしたか？

- A 明るい！玄関で会った時に挨拶してくれて、積極的に声をかけてくれました。
雰囲気がとても良かったです。

Q 最後に向洋生にメッセージをお願いします。

- A 地元じゃないから分かる気仙沼の良さ。地元を大事にして欲しいです。
将来、地元宮城、地元気仙沼の為になりそうな職業について欲しいですね。
まだ何もしていない僕が言うのもなんですけど…(笑)
気仙沼はオレに任せてくれ！ でも…オレが疲れた時は、助けてね(笑)気仙沼は良い所だから！！

お笑い&食で気仙沼を
もっともっと活気に溢れた
町にしたい！



群馬県出身 37歳
NSC東京18期生。芸歴10年目
レストランで料理人の経験を
積んだのちお笑いの世界へ。
よしもと住みます芸人で今年1月
気仙沼着任。これを機に芸名を
「ペイオンザディッシュ」から
「けせんぬまペイ！」に改名。
特技は、料理、動画編集、利き酒、調理師免許保有



取材を快く受けてくださった吉本興業HDエアーマネージャー山本さん、
けせんぬまペイ！さんありがとうございました。心より感謝申し上げます。
インタビュー前に「料理人なので店のメニューをみるのが好きなんです」と話す笑顔がとても印象的でした。リアスキッチンで料理をしている時の顔
お笑いの時の顔。それぞれの道のプロの表情でした。
やはり二刀流！！気仙沼に来てから運気が上がった。と笑顔で話して
くれたけせんぬまペイ！さん。
海の市にいらっしゃる事が多いので、会った時には、
右手で「P」ペイ！ポーズしてみてくださいね。
左手でやると「9」になっちゃうのでご注意を！（笑）
これからのご活躍期待しております！



記事：久保

こうようPTA川柳

我が身より 子の身を案ずる 親ゴコロ

親の心 子知らず

おこづかい 無くなった時だけ ゴマをする

財務大臣

コロナでね 回転寿司も 回らない

かっぱ

大会の 応援もって 行きたかった

追っかけ隊

子供たち 体格も態度も 追い抜かれ

育ち盛り

マスク顔 集合写真で 知る素顔

ソーシャルディスプレイ算笥

青春も 日常だって 密だよね

アオハル

当たり前 コロナで知った ありがたさ

アマビエ

サステイナブル? 脳内環境 混乱中

SDGs

学食で ラクしたかった お弁当

おさぼりママ

十八で 選挙に成人 大忙し

未成年

気が付くと 今の世代は Z世代

昭和生まれ

連絡網 今の時代は SNS

黒電話

情報の 伝達の速さは ママ友LINE

新聞記者

注意する 返ってくる言葉は 昭和だし!

頑固オヤジ

砂浜の 人影消えて 虫の声

ユダ

PTA調査広報委員会

※()内は支部名

委員長

久保恵美子 (気仙沼)

副委員長

阿部 純子 (南三陸)

阿部佳奈恵 (南三陸)

金野 舞 (南三陸)

委員

川原絵利子 (気仙沼)

三浦 博英 (階上)

村上 一洋 (鹿折)

小野寺富上子 (面瀬)

小出 聡 (松岩)

小野寺寿記 (大島)

小野寺浩子 (大島)

事務局

小野寺隆平

長田 梨菜

編集後記

PTA会報「こうようNo.42」は
いかがでしたか。今年度は、生徒・
保護者・先生方も見てみたくなる
ような会報誌を目指して編集しま
した。皆さんに楽しんでいただい
れば幸いです。

委員会を開くことが難しい状況
の中、原稿・写真提供などに快く
ご協力頂いた皆様に、心より感謝
申し上げます。

この会報を通して、向洋高校の
良さを伝えられればと思います。
次回号もどうぞご期待ください。

調査広報委員会副委員長

阿部 佳奈恵